

2026 年度立教大学コミュニティ福祉学部田中孝奨学金（児童養護） 募集要項

本奨学金は、児童養護施設入所児童への修学支援事業として、コミュニティ福祉学部の自由選抜入試の受験資格を満たして同試験に合格しながらも経済的理由により修学が困難な方に対し、入学手続前に経済的支援の方途を提示することで本学での修学の機会を提供し、進学を支援するとともに、入学後の本学での学業の促進を図ることを目的としています。

◎申請書類一式は、「コミュニティ福祉学部のホームページ（右記二次元コード）」、または、「立教大学オフィシャル Web サイト＞メニュー＞学生生活・キャリア＞奨学金のサポート＞経済支援型の奨学金（入学前申し込み）【詳細をみる】」からダウンロードできます。



1. 【申請資格】

コミュニティ福祉学部に入学するために 2026 年度立教大学自由選抜入試を受験する方で、合格後に入学することができ、かつ、以下の(1)～(3)のすべてを満たす方

- (1) 自由選抜入試出願時に児童養護施設に入所している方
- (2) 本奨学金申請時に満 20 歳未満の方
- (3) 本学入学後独立して生計を営む方で、生活困窮のために経済的支援が必要な方

＜申請にあたっての注意事項＞

- ① 本奨学金への申請が入学試験の可否に影響することはありません。
- ② 自由選抜入試に合格しても、自由選抜入試以外の入試制度で入学する場合は、本奨学金を受けることはできません。
- ③ 本奨学金は、「学部給与奨学金」、「大柴利信記念奨学金」、「自由の学府奨学金」「民間育英団体奨学金（一括募集分）」との併給制限があります。なお、国が実施する高等教育の修学支援新制度（授業料等減免と給付型奨学金）（以下、新制度）と本奨学金との併願は可能です。ただし、本奨学金は、学費その他の納入金相当額全額を支給するものであるため、新制度のうち授業料等減免との併給はできません。日本学生支援機構奨学金（貸与）との併給制限はありません。

2. 【奨学金額及び支給期間・方法】

(1) 学費その他の納入金相当額

入学手続き及び学修のために当該年度に本学に納入すべき以下の金額相当額を、最短修業年限（在学 8 学期）を上限として支給します。

〔学 費〕 入学金、授業料、実験・実習費

〔その他の納入金〕 学生健康保険互助組合費、校友会費

支給は、申請者（学生）が本学に納入すべき学費その他の納入金と相殺する形で行います。申請者（学生）には、入学手続き時納入金又は入学後の学費等の請求を行いません。

(2) 学修奨励金（年額 80 万円）

選考において特に支援が必要と認められた場合、最短修業年限（在学 8 学期）を上限として支給します。支給は、入学後に、年額 80 万円を 12 回に分け、原則として毎月、銀行振込により行います。

※(1)(2)とも、毎年度、学業成績及び経済状況に基づいて継続審査を行います。

3.【採用候補者数】

若干名

4.【申請書類】

(1) 立教大学コミュニティ福祉学部「田中孝奨学金（児童養護）」申請書

所定の用紙を本学ウェブサイト（本要項冒頭部分参照）から A4 判用紙に出力し、黒のボールペンで記入してください（フリクションなど、消せるペンの使用は不可）。

訂正する場合は、訂正箇所に二重線を引き、余白に記入し直してください（修正テープや修正液等の使用は不可）。

(2) 施設長からの推薦書

所定の用紙を本学ウェブサイト（本要項冒頭部分参照）から A4 判用紙に出力し、現在入所している施設の施設長に作成を依頼してください。作成にあたっての注意事項は以下のとおりです。

- ・施設長の立場から、被推薦者の学習の状況及び生活の状況を、所定の項目に従って記入する。
- ・推薦書は厳封する。

※申請書類に記載した個人情報は、本奨学金業務及び本制度検討業務に利用し、その他の目的に利用することは一切ありません。

5.【申請期間・申請方法】

(1) 申請期間

2025 年 9 月 11 日（木）～2025 年 9 月 18 日（木）

(2) 申請方法

申請書類(1)及び(2)を申請期間内に以下の送付先に簡易書留で郵送してください（申請期間最終日の消印有効）。

<送付先>〒171-8501

東京都豊島区西池袋 3-34-1 立教大学学生課 田中孝奨学金（児童養護）係

※消印が申請期間最終日を過ぎている場合は、一切受け付けません。

※提出された申請書類一式は返却できません。

6.【選考方法】

申請書類に基づいて審査を行い、採用候補者を決定します。

※選考に際し確認の必要が生じた場合は、申請者又は施設宛に連絡を取ることがあります。

7.【結果発表】

2025 年 12 月 8 日（月）発送

※自由選抜入試の第 2 次選考を受験した申請者全員に対し、「申請書」に記入した施設住所宛に結果通知を郵送で発送します。

※この段階で「採用候補者」に決定しても、奨学金を受給するためには以下「8.【採用候補者が本奨学生に正式採用されるための条件】」を満たす必要があります。

8.【採用候補者が本奨学生に正式採用されるための条件】

採用候補者に決定後、本奨学生として正式採用され奨学金を受けるためには、以下の(1)及び(2)両方の条件を満たす必要があります。

- (1) 2026 年度立教大学自由選抜入試に合格し、次の①及び②の入学手続きを完了する。
 - ① 第 1 次入学手続きの代わりとして、コミュニティ福祉学部への入学の意思を表明する所定の書類を 2025 年 12 月 15 日（月）までに本学に到着するよう郵送する。
 - ② 所定の第 2 次入学手続きを完了する。
- (2) 2026 年 4 月に立教大学に入学し、所定の期間内に「同意書兼振込口座確認書」を本学に提出する。

※詳細については、採用候補者に郵送する「2026 年度立教大学コミュニティ福祉学部田中孝奨学金採用候補者決定通知」をご確認ください。

※採用候補者としての有効期間は、2026 年 4 月入学に限ります。

9.【問い合わせ先】

立教大学学生課奨学金担当 03-3985-2443（平日 9:00～17:00、土曜日 9:00～12:30）

教務部学部事務 5 課 048-471-7213（平日 9:00～17:00、土曜日 9:00～12:30）

※大学の授業期間外、休業期間中、入試期間中等は窓口時間の変更や閉室となる場合があります。

※夏季休業期間中（8/1～9/19）の窓口は、土曜日は閉室、平日は短縮時間（9:00～16:00）となります。また、8/9～20 は一斉休暇のため閉室となります。